

4B-M型 圧入治具シャッタータイプ御返却時の注意事項

圧入治具を御使用になり、御返却時には下記の項目に関して御注意いただき御返却をお願い申し上げます。

1. コンクリート詰まりについて

- ①御返却時に下記の写真の通り、コンクリート付着を取り除き御返却をお願い致します。
コンクリート詰まりの場合は、別途 減失料金を御請求させていただきます。

* 御返却時には下記の写真のように御返却下さい。



*下記の状態で御返却される場合は、別途 減失料金をいただきます。



2. その他注意事項

下記記載しております項目に関しても減失になる恐れがありますので注意して御使用下さい。

- ① 圧入治具の角パイプを切断して御使用し、御返却した場合。
- ② ラチェットレンチを差し込むシャフト部を曲げてしまった又は破損してしまった場合。
- ③ 圧入治具裏側の遮断部(ベロ)の破損及び凹み・歪み。

3. 現場での圧入治具 整備チェックリスト

各現場様で圧入治具を転用される場合についても別紙 圧入治具チェックリストを添付させていただきます。御活用願います。

平成 22年 7月 12日

株式会社 名和
建築資材部

4B-M型圧入治具 現場での転用前のチェック事項

項目	整備内容	可否	備考
1	圧入口の外観確認(パイプ内部のCon詰まりはないか)		
2	圧入口の外観確認(配管溶接部等異常があるか)		
3	圧入口の外観確認(シャフト部の曲りがあるか)		
4	圧入口の外観確認(遮断部が取れていないか)		
5	圧入口の外観確認(遮断部が開いていないか)		
6	圧入口の外観確認(圧入治具 裏側の歪み・凹み)		
7	パイプ内部のCon付着の取り除き作業		
8	圧入治具 裏側の遮断部のConを取り除く		
9	圧入口の開閉確認(ラチェットレンチを使用し正常開閉するか否か)		
詳細事項記入欄(気になる点など)			